

# GREEN Project

2023年10月27日(金) 16:20~18:40

パシフィコ横浜 会議センター 5F 503 (L会場)

## 脳神経外科の フォアフロント

一般社団法人 日本脳神経外科学会 第82回学術総会

会期：現地・ライブ配信 2023年10月25日(水)~27日(金)

オンデマンド配信 2023年10月25日(水)~11月30日(木)

※一般ポスター 10月25日(水)から視聴可能

一般口演を除く特別企画、シンポジウム等11月8日(水)から視聴可能

齊藤 延人 (東京大学医学部脳神経外科 教授)



# GREEN Project 開催にあたり

皆さん、第82回日本脳神経外科学会総会 GREEN Project によろこそ。このセッションは、医学生や初期研究の皆さまに脳神経外科の魅力を知ってもらうために企画されました。第77回の学術総会より開始されましたが、好評につき毎年の恒例行事のようになっていきます。

一般社団法人日本脳神経外科学会は、脳神経外科学に関する学理及びその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互及び内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、脳神経外科学の進歩普及を図り、もってわが国の学術の発展に寄与すると共に脳神経外科診療を通じ、国民の福祉に貢献することを目的としています。専門医制度において脳神経外科は基本領域に位置づけられ、外科医の目と技を持った神経系総合医を養成することをミッションとしています。精細な手術に興味がある方、神経科学に興味がある方、オンコロジーに興味がある方、皆さんには様々な興味や好みがあると思いますが、日本の脳神経外科には非常に幅の広い活躍の場があるのです。2023年（令和5年）9月現在で、7,857名の脳神経外科専門医が認定されています。また、名誉・特別会員152名（うち外国人39名）、客員会員34名、賛助会員46名ほか、研修中の医師を含め、会員総数は10,479名となっています。

今回もこの GREEN Project は、若手脳神経外科医を中心に企画を練っていただきました。第1部：後期研修プログラムの紹介、第2部：女性脳神経外科医のキャリアパス、第3部：専門分野の紹介、第4部：ブレイクアウトセッションの4部で構成されています。第1部から第3部の講演で脳神経外科の魅力を感じていただき、第4部でご参加の皆さんも含めて討論していただく企画となっています。それから、このプロジェクトばかりでなく、学会本体の発表もお楽しみいただける様になっています。国内外の最先端の脳神経外科が議論されていますので、時間が許す限りご参加いただければと思います。

最後に、皆さまの将来が輝かしいものであることを祈念して、私からのご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人 日本脳神経外科学会 第82回学術総会

会長 齊藤 延人

(東京大学医学部脳神経外科 教授)

# タイムテーブル

10月27日（金）

16:20 ~ 16:25	開会挨拶	齊藤 延人
<b>第1部：後期研修プログラムの紹介</b>		
16:25 ~ 16:50	司会 大沢伸一郎（東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野） 小泉 聡（東京大学医学部脳神経外科） 発表者 大学病院：丹澤亜由佳（山梨大学医学部脳神経外科） 市中病院：吉原龍之介（中村記念病院脳神経外科）	
<b>第2部：女性脳神経外科医のキャリアパス</b>		
16:50 ~ 17:15	司会 高砂 恵（国立国際医療研究センター病院脳神経外科） 堀場 綾子（東京女子医科大学脳神経外科） 清藤 哲史（東京大学医学部脳神経外科） 発表者 胡谷 侑貴（岡山大学大学院脳神経外科） 大友真優子（東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野）	
<b>第3部：専門分野の紹介</b>		
17:15 ~ 17:55	司会 佐浦 宏明（岩手医科大学脳神経外科） 長谷川洋敬（東京大学医学部脳神経外科） 発表者 腫瘍 滝戸 悠平（名古屋大学脳神経外科） 血管内 西 秀久（京都大学医学部脳神経外科） 神経内視鏡 牧野隆太郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科） 機能 園田 真樹（横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学）	
17:55 ~ 18:05	休憩（コーヒープレイク） 10分	
<b>第4部：ブレイクアウトセッション</b>		
18:05 ~ 18:40	司会 林 基弘（東京女子医科大学脳神経外科） 清藤 哲史（東京大学医学部脳神経外科） モデレーター：赤松 洋祐（岩手医科大学脳神経外科） 梅川 元之（東京大学医学部脳神経外科） 胡谷 侑貴（岡山大学大学院脳神経外科） 大沢伸一郎（東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野） 大友真優子（東北大学大学院医学系研究科神経外科学分野） 清藤 哲史（東京大学医学部脳神経外科） 小泉 聡（東京大学医学部脳神経外科） 佐浦 宏明（岩手医科大学脳神経外科） 園田 真樹（横浜市立大学大学院医学研究科脳神経外科学） 高砂 恵（国立国際医療研究センター病院脳神経外科） 滝戸 悠平（名古屋大学脳神経外科） 丹澤亜由佳（山梨大学医学部脳神経外科） 永田 圭亮（東京大学医学部脳神経外科） 西 秀久（京都大学医学部脳神経外科） 長谷川洋敬（東京大学医学部脳神経外科） 林 基弘（東京女子医科大学脳神経外科） 原 祥子（東京医科歯科大学脳神経外科） 堀場 綾子（東京女子医科大学脳神経外科） 牧野隆太郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科） 山下 大介（愛媛大学大学院医学系研究科脳神経外科学） 吉原龍之介（中村記念病院脳神経外科）	
	閉会挨拶	大沢伸一郎

## 学会の見どころ

### 10月25日(水) 学会1日目

本学会は初日から見逃せない企画ばかりであり、各分野のスペシャリストの先生方による講演が終日続きます。

特別企画“留学のススメ”では、実際に海外留学を経験された4名の先生より、臨床留学、基礎留学、それぞれのメリット・デメリットを含めた忌憚なきご発表をいただきます。セッション後半には総合討論として、先生方と直接対話する時間を用意していますので、今後留学予定、ないしは留学に興味がある先生方は是非とも御参加下さい。更にもう一つの特別企画は、脳神経外科におけるダイバーシティの推進をテーマとしたセッションです。世界がますますグローバル化している中で、これら二つの特別企画は、国際的な視点・競争力を持ちつつ、人種・性別を問わず多様性を尊重し、インクルージョンを高める文化を推進したいという本会の願いが込められています。

シンポジウムにおいては、昨今の分子生物学領域における進歩を大いに語らうべく、「がんゲノム医療とWHO新分類下での脳腫瘍診療」「頭蓋内良性腫瘍の遺伝子研究」を設けました。最近のCOVID-19での脳神経外科診療の現状について、「パンデミック下での脳神経外科救急医療」のセッションにおいて熱い議論を交わしていただきます。

ビデオシンポジウムでは、「大型動脈瘤の治療のフォアフロント」「脳深部腫瘍の手術」をはじめ、多くのビデオシンポジウムを予定しており、各分野の最新の手術手技・工夫に関して大いに語っていただきます。更に新しい試みとして、「私はこうするー診断アンギオからコイリングまで」「硬膜動静脈瘻血管内治療の新展開」と、“血管内治療”のビデオシンポジウムを設定し、スペシャリストの先生方から血管内治療手技のみならず診断の考え方を講演いただきます。

初日ながら内容の濃い、見逃せない横浜での一日をお楽しみ下さい！

## 学会の見どころ

### 10月26日(木) 学会2日目

3日間行われる学会の中日には、本学術集会の中心的なテーマに直結する企画が満載となっています。

本学会の文化講演は、東京大学特別栄誉教授・卓越教授、宇宙線研究所教授の梶田隆章先生にお願いしています。2015年にノーベル物理学賞を受賞された梶田先生には「神岡地下での基礎科学研究」と題した講演を賜る予定です。加えて特別公演では、世界の脳神経外科学会の連盟である WFNS (World Federation of Neurosurgery) の chairman である Dr. Basant K Misra に、「Message from WFNS Foundation」と題した講演をお願いしています。さらに注目企画として、「ICT (Information and Communication Technology), ビックデータ」と題した特別企画を用意しました。デジタル技術の発展にともない医療情報の活用法も大きく変化しています。脳神経外科分野での今後の更なる発展の可能性や課題につき、学会外の専門家も交えて議論がなされるものと期待しています。

脳神経外科の各サブスペシャリティーにおいても、いま議論されるべきと考えたテーマについてのシンポジウムを揃えました。シンポジウム名を羅列すると「がんゲノム医療」「怪盗と血管内の二刀流」「脳血管攣縮」「鏡視下開頭手術」「最新画像診断」「悪性脳腫瘍の標準治療」「脊髄脊髄外科フォアフロント」「侵襲的 BMI (brain machine interface)」「悪性脳腫瘍の治療」といった企画が予定されています。このほか各サブスペシャリティーのエキスパートの先生が手術ビデオを供覧くださるビデオシンポジウムも多数用意されています。国内外で各分野の最前線で活躍される先生方が集まるシンポジウムが目白押しですので、脳外科のどのスペシャリティーに興味がある研修医や学生にとっても面白いと感じられる企画が終日続いているものと思います。

国内及び国外の脳神経外科臨床から自然科学研究に至るまで、多様なトピックについて最新の知見をまとめ、深い議論が行われる学会の熱気をぜひ横浜の現地で感じていただければと思います!!

## 学会の見どころ

### 10月27日（金） 学会3日目

いよいよ学会会期最終日には、フィナーレを飾るにふさわしいセッションが目白押しです。朝 8:30 からのシンポジウム「高難度頭蓋底・脳幹部腫瘍の集学的治療と治療成績」では、かつて No man's land と呼ばれ外科的な治療は困難とされてきた脳幹病変に対する国内外のトップバッターの手術ビデオが供覧されます。

「CEA の基本手技と工夫」「バイパス術 私の工夫」「脳動脈瘤血管内治療のフォアフロント」「血栓回収療法のフォアフロント」など、脳卒中診療にかかわることが多い若手脳外科医がマスターしたい手術を存分に勉強できるセッションが続きます。「脳の機能解剖」「脊髄腫瘍の手術 私の工夫」など、興味のある先生方には大いに勉強になるセッションも織り交ぜています。

特別企画は「働き方改革にむけての取り組み」です。医師の働き方改革については急激に変革が進んでいるところであり、昨今も大きなニュースになっています。

そして 16:00 からはいよいよ GREEN Project です。本年は従来の後期研修プログラム紹介、専門紹介に加え、長年待ち望まれていたトピックである女性脳神経外科医のキャリアパス、そして本企画の目玉である若手脳外科医と参加者の先生方が活発に討議できる小グループ討議の時間を設けました。皆様のお聞きになりたいことを先輩脳外科医に遠慮なくお聞きになってみてください。脳神経外科を目指す皆様の背中をそっと、それでいてしっかり押せるような企画となることを祈っています。



## 第1部 司会 プロフィール



### 大沢 伸一郎

東北大学医学系研究科神経外科学分野 助教

出身 宮城県 気仙沼市

学会員・資格

2006年 東北大学医学部医学科卒業

十和田市立中央病院 初期研修医

2008年 東北大学神経外科学分野（脳神経外科）入局

広南病院、仙台医療センター、さいたま赤十字病院等で専攻研修

2011年 東日本大震災：気仙沼市で災害支援に従事

2013年 東北大学大学院医学系研究科博士課程修了 脳神経外科専門医取得

2014年 広南病院脳神経外科

2015年 八戸市立市民病院脳神経外科 / 臨床研修センター委員

2017年 東北大学脳神経外科 / 教育担当主任

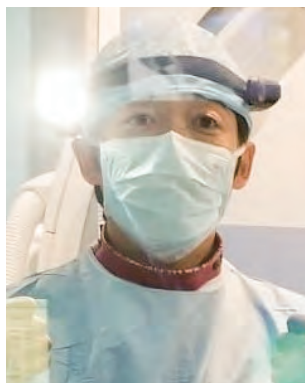
専門・研究分野： てんかん外科、神経生理学、脳卒中、血管内治療

趣味 囲碁：2015 世界アマチュア囲碁選手権 / 韓国首相杯 5位（日本代表）

2004 阿含桐山杯囲碁プロアマ戦でプロ棋士八段を連破

2001-2006 仙台子供囲碁教室講師（プロ囲碁棋士2名、世界チャンプ輩出）

2021-2023 長女が高校囲碁日本一（二冠）、教え子が棋士序列1位



### 小泉 聡

東大病院脳神経外科 血管内治療

学歴 平成20年3月 東京大学医学部医学科 卒業

職歴 平成20年 会津中央病院 初期臨床研修医

平成22年 東京大学脳神経外科入局

平成26年 脳神経外科専門医

平成27年 脳神経血管内治療専門医

平成30年 Fellow, Department of Interventional Neuroradiology, Rothschild Foundation Hospital (Paris, France) に臨床留学

平成31年 脳神経血管内治療指導医

以降東大病院脳神経外科にて血管内治療に従事しています

## 第1部 発表者 プロフィール



丹澤 亜由佳

山梨大学医学部脳神経外科 医員

2018年3月 山梨大学医学部医学科卒業  
2018年4月 山梨県立中央病院 初期研修医  
2020年4月 山梨大学医学部脳神経外科 後期研修プログラム  
2023年10月 山梨大学医学部脳神経外科 医員



吉原 龍之介

中村記念病院脳神経外科

2018年 宮崎大学医学部卒業  
2018年 宮崎県立宮崎病院 (初期研修)  
2020年 中村記念院脳神経外科 (後期研修)  
2022年 滝川脳神経外科病院  
2023年 中村記念病院脳神経外科



## 第2部 司会 プロフィール



### 高砂 恵

脳神経外科専門医・指導医、てんかん専門医、医学博士

専門領域：てんかん、脳卒中の外科、脳神経外科一般

高校3年生の冬、命に関わる仕事がしたいと医師を志す。

2010年岡山大学医学部卒業、学生時代よりマイクロサージャリーに魅了される。

2012年東京大学脳神経外科入局。以降、獨協医科大学病院、東京厚生年金病院（現JCHO新宿メディカルセンター）、公立昭和病院、東京大学医学部附属病院を経て、昨年より国立国際医療研究センター病院に赴任。また、臨床経験を重ねていく中で意識や高次脳機能に興味を持ち、2017年東京大学大学院に入学。聴覚認知の研究を行い、第1子、第2子の出産による1年間の休学を経て2022年卒業。在学中に脳機能研究を行いながら、臨床ではてんかん診療にも携わる。

脳卒中外科の繊細な技術に心酔する一方で、てんかん診療・てんかん外科にも大きな魅力を感じている。現在は主に両者を専門とし、3児を抱えながら当直業務や手術など、日々奮闘している。



### 堀場 綾子

東京女子医科大学医学部 臨床医学系神経内科学 講師

2005 東京女子医科大学卒業 自治医科大学病院初期研修医

2007 東京女子医科大学病院脳神経外科入局

その後八千代医療センター、多摩総合医療センターで研修

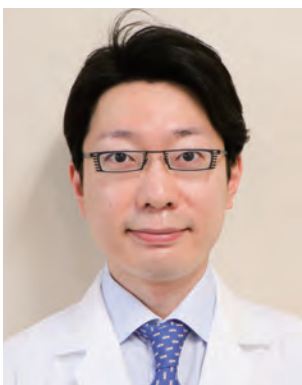
2012 脳外科専門医取得後から大学勤務・ガンマナイフに従事

2013 結婚・長女出産 産後4か月後復職

2014 沖縄ガンマナイフセンターへ出向

2016 長男出産 産後5か月後復職

同年 学位・がん治療認定医取得



### 清藤 哲史

東京大学医学部脳神経外科 助教

2009年3月 東京大学医学部医学科卒業

2009年4月 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 初期研修医

2011年4月 東京大学医学部脳神経外科 後期研修プログラム

2015年8月 日本脳神経外科学会専門医取得

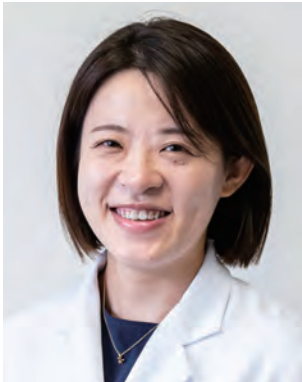
2015年9月 米国メイヨークリニック脳神経外科 インターナショナルクリニカルフェロー

2018年7月 米国メイヨークリニック脳神経外科 頭蓋底腫瘍フェロー

2022年3月 東京大学大学院医学系研究科博士課程脳神経医学専攻修了

2022年4月 東京大学医学部脳神経外科 助教

## 第2部 発表者 プロフィール



### 胡谷 侑貴

岡山大学大学院 医員（大学院生）

2015年 川崎医科大学 卒業  
2015年 岡山医療センター 初期研修医  
2017年 岡山医療センター 脳神経外科  
2019年 岡山大学病院 レジデント  
2020年 岡山大学医歯薬学総合研究科 博士課程

生来初めて見た脳血管撮影の美しさが記憶から消えず、脳神経外科を専攻しました。脳神経外科を専攻してから既に7年が経ちましたが、毎日が新たな発見と刺激に満ちた日々です。私の脳外科医としての日常をご紹介しますにあたり、この専門分野の魅力と、チームワークの重要性、そしてお互いに切磋琢磨する存在の大切さを伝えたいと思います。Green projectへの参加者の皆さんと充実したディスカッションを行えることを楽しみにしています。また、本プロジェクトに参加された皆様同士が絆を深め、共に成長できるよう願っています。



### 大友 真優子（新姓 西山）

東北大学大学院神経外科学分野 博士号課程 3年

出身  
宮城県 仙台市

#### 経歴

2008年 高校2年時イギリス Kingswood school 入学  
2010年 同校卒業  
2012年 札幌医科大学医学部医学科入学  
2018年 札幌医科大学医学部医学科卒業  
青梅市立総合病院病院 初期臨床研修医  
2020年 東北大学神経外科学分野（脳神経外科）入局  
東北大学病院、仙台医療センター、みやぎ県南中核病院、青森県立中央病院、石巻赤十字病院等で専攻研修  
2022年 東北大学大学院 神経外科学分野で研究開始、結婚・出産  
産前6週間、産後3か月の休暇を経て2023年2月より大学院復帰

研究分野：脳血管障害、もやもや病

趣味：読書、空手

東医体組手の部3位入賞

好きな作家 ヘルマンヘッセ、ポールギャリコ、江國香織

## 第3部 司会 プロフィール



### 佐浦 宏明

岩手医科大学附属病院 脳神経外科 助教

学歴：

平成23年3月 岩手医科大学卒業  
平成27年3月 岩手医科大学大学院卒業

免許資格：

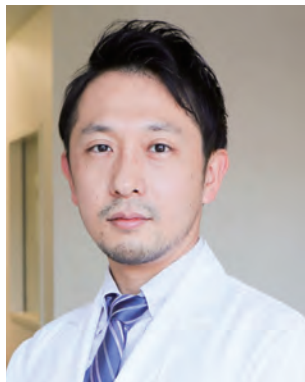
平成23年3月 医籍登録  
平成27年6月 学位授与（岩医大大学院博甲第1666号）  
平成29年8月 脳神経外科専門医取得  
平成30年7月 脳卒中専門医取得

職歴：

平成27年4月 八戸赤十字病院  
平成27年10月 岩手県立中部病院  
平成28年1月 岩手医科大学付属病院  
平成28年7月 岩手県立宮古病院  
平成29年4月 岩手県立中部病院  
平成30年4月 岩手医科大学附属病院（現在に至る）  
（平成30年11月～平成31年4月：福島県立医科大学脳神経外科に国内留学）

所属学会：

日本脳神経外科学会、日本脳神経外科コンgres、日本神経内視鏡学会  
日本脳卒中学会、日本頭蓋底外科学会、日本脳神経CI学会など



### 長谷川 洋敬

東京大学医学部脳神経外科

2002年 長野県飯田高等学校を卒業し、東京大学教養学部理科三類入学。  
2008年 東京大学医学部医学科を卒業し、公立昭和病院にて初期臨床研修開始。  
2010年 東京大学医学部脳神経外科にて後期研修医として富士脳障害研究所附属病院などを転任。  
2015年 東京大学医学部脳神経外科にて助教としてガンマナイフ治療、神経内視鏡手術に携わりつつ、ガンマナイフ治療に伴う晩期合併症の臨床研究で医学博士取得（2018年）。  
2019年 米国メイヨークリニック脳神経外科にて臨床フェローとして従事。  
2021年 東京大学医学部脳神経外科助教。頭蓋底・間脳下垂体病変に対する神経内視鏡手術・開頭手術、ならびに血管奇形や脳腫瘍に対するガンマナイフ治療の臨床、研究に従事。

資格・所属学会

日本脳神経外科学会 専門医・指導医  
日本神経内視鏡学会 技術認定医  
日本脳卒中の外科学会 技術認定医  
日本間脳下垂体腫瘍学会 学術評議員  
日本ガンマナイフ学会 学術委員  
日本内分泌学会 内分泌代謝科（脳神経外科）専門医  
ECFMG Certificate（米国医師資格証）  
Mayo Clinic Alumni member  
NASBS International Committee member（2023-2026）  
AANS international member

他

受賞歴・研究助成等

R5-7年科研費 基盤C（2023-2025）  
武田科学振興財団 研究助成（2022）  
公益財団法人内視鏡医学研究振興財団 研究助成B（2021）  
H29-30年科研費 若手研究B（2017-2018）

他

査読論文

国際誌87編、国内誌11編、和文著書など15編



## 第3部 発表者 プロフィール



### 滝戸 悠平

名古屋大学大学院医学系研究科脳神経外科

2016年3月：名古屋大学医学部医学科卒業  
2016年4月：安城更生病院 初期研修医  
2018年4月：安城更生病院 脳神経外科  
2020年4月：あいち小児保健医療総合センター 脳神経外科  
2021年4月：名古屋大学医学部附属病院 脳神経外科  
2021年11月：西尾市民病院 脳神経外科  
2022年4月：岡崎市民病院 脳神経外科  
2023年4月：名古屋大学医学部附属病院 脳神経外科

昨年脳神経外科専門医を取得し、現在は悪性脳腫瘍を中心に治療へ当たっています。悪性脳腫瘍は手術とそれに続く放射線治療・化学療法を組み合わせた治療がなされますが、未だ完治させることは難しく、まだまだ未知の領域に富んだ分野と言えます。ゲノム・エピゲノム解析、分子標的薬・ウイルス療法や免疫療法などの新しい治療開発の他、最大限の摘出と機能温存を目指す awake surgery などの手術といった脳神経外科・悪性脳腫瘍の魅力ややりがいを伝えられたらと思います。



### 西 秀久

康生会武田病院 脳神経外科

2008年 岡山大学医学部医学科 卒業  
2008年 倉敷中央病院 初期研修医  
2010年 倉敷中央病院 脳神経外科 後期研修医  
2013年 小倉記念病院 脳神経外科  
2020年 京都大学医学・医科学専攻 博士課程 修了  
2020年 京都医療センター 脳神経外科  
2021年 トロント大学・St. Michael's 病院 リサーチフェロー  
2022年 トロント大学・St. Michael's 病院 クリニカルフェロー  
2023年 康生会武田病院 脳神経外科

脳血管内治療の分野は日々発展を続けており、次々と革新的なデバイスが登場してきています。また、近年はロボット支援下治療も登場しており、ゆくゆくは脳血管内治療のやり方そのものが大きく変わるかもしれません。そんな魅力溢れる脳血管内治療に皆様が少しでも興味を持って頂ければ幸いです。

## 第3部 発表者 プロフィール



### 牧野 隆太郎

鹿児島大学医歯学総合研究科 脳神経外科 医員

#### 経歴

2018年3月 鹿児島大学医学部医学科 卒業  
2018年4月 鹿児島医療センター初期研修医  
2020年4月 鹿児島大学 脳神経外科 入局  
2021年4月 慈愛会 今村総合病院 脳神経外科 医員  
2022年4月 鹿児島大学 脳神経外科 医員

#### 所属学会

日本脳神経外科学会、日本間脳下垂体腫瘍学会、日本内分泌学会  
日本神経内視鏡学会、日本脳神経血管内治療学会



### 園田 真樹

横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学 助教 医学博士

【資格】日本脳神経外科学会専門医、日本てんかん学会専門医・指導医、日本臨床神経生理学会専門医(脳波分野)、VNS 資格認定医、日本定位・機能神経外科学会機能的定位脳手術技術認定医

【経歴】2008 横浜市立大学 医学部医学科 卒業、2008-2010 亀田総合病院初期研修プログラム、2010-2014横浜市立大学脳神経外科後期研修プログラム、2013-2015 西新潟中央病院脳神経外科、2015-2019 横浜市立大学大学院医学研究科医科学専攻博士後期過程、新潟大学大学院医歯学総合研究科神経生理学分野特別研究学生、2018-2021 Wayne State University, Department of Pediatrics research fellow、2021年 横浜労災病院脳神経外科医長、2022年 - 現在 横浜市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学・YCU てんかんセンター 助教・医学教育主任教官・臨床研修指導医・臨床研究管理員、フェリス女学院大学音楽学部非常勤講師

【主な受賞歴】2022年日本脳神経外科学会第28回学会奨励賞・特別賞、2022年日本てんかん学会第45回 JUHN AND MARY WADA 奨励賞臨床部門、2021年米国てんかん学会 AES 2021 Young Investigator Award、2020年米国てんかん学会 AES 2020 Jack M. Pellock Award in Pediatric Excellence、2018年日本てんかん学会 Sponsored Award (UCB & Otsuka 賞)、2014年第48回日本てんかん学会優秀ポスター賞(脳神経外科部門)、2013年第15回日本ガンマナイフ研究会 JLGK 研究奨励賞

2022年9月 日本脳神経外科学会 第28回学会奨励賞・特別賞  
2022年9月 日本てんかん学会 第45回 JUHN AND MARY WADA 奨励賞 臨床部門  
2021年12月 AES 2021 Young Investigator Award  
2020年12月 AES 2020 Jack M. Pellock Award in Pediatric Excellence  
2018年6月 日本てんかん学会 Sponsored Award (UCB & Otsuka 賞)  
2014年10月 第48回日本てんかん学会優秀ポスター賞(脳神経外科部門)  
2013年3月 第15回日本ガンマナイフ研究会 JLGK 研究奨励賞  
2010年3月 横浜労災病院 研修発表会 ベストティーチャー賞(銀賞)  
2009年3月 亀田総合病院初期研修プログラム ベストメンター賞

## 第4部 司会 プロフィール



### 林 基弘

東京女子医科大学 脳神経外科学分野 教授・定位放射線治療部門長

【略歴】1991年群馬大学医学部卒業。同年、東京女子医科大学脳神経外科講座入局。94年ガンマナイフユニットへ従事。97年医学博士。99-02年フランス・マルセイユ・ティモンヌ大学臨床留学。仏脳神経外科専門医師資格（Diplome d'AFSA de Neurochirurgie）を取得。07年本学脳神経外科講師。14年群馬大学重粒子医学研究センター非常勤講師。15年第12回国際定位放射線治療学会学術大会長。18年防衛医科大学校脳神経外科非常勤講師。19年本学脳神経外科学講座准教授。20年国立研究開発法人 量子科学技術研究機構（QST）客員研究員。22年本学脳神経外科学分野 教授・定位放射線治療部門長。

【役職】日本脳神経外科学会 認定専門医・評議員・代議員、日本定位放射線治療学会世話人、日仏医学会理事・副会長、世界脳神経外科学会連合（WFNS）・定位放射線治療部門役員（2010-2017）兼副会長（2014-2017）、国際定位放射線治療学会（ISRS）役員（2014-2017）。“NEUROSURGERY PUBLICATION” EDITORIAL REVIEW BOARD（2022-2024）。

【学術業績】定位放射線治療に関する学術論文：総計 261編（Total IF: 335.767）。学術講演総計413演題（国際学会204 うち102演題招聘講演）。著書「Gamma Knife Neurosurgery in the Management of Intracranial Disorders vol.1-2（Springer社）」、「Radiosurgery（Karger社）」など。